

財政基盤の確立と

現場の声を町政に

町長 馬場 幸太郎

昭和五十三年の新春を迎えるにあたり町民各位の御隆盛と御多幸を心より祈念申し上げます。

光町も皆様の御協力により着実な発展をしておりますことは、まことに御同慶に存じます。

昨年は不況に明け、不況に暮れるというきびしい年でありましたが、五十二年

度事業も順調に推進することが出来ましたことを衷心より感謝申し上げます。

本年も依然として深刻な不況と物価高の経済情勢が続くものと思われま



特に農業は内外からの厳しい圧迫をうけ未曾有の深刻な試練に直面しております。国内は米の過剰と水田利用再編対策の実施、国外

からは対米、対欧、貿易不均衡是正のための農産物の輸入自由化拡大の実施等であります。これに対処するには我が国農業の生産構造を再編しなければ根本的な解決にはならないと思

は、したがって当面光町としては、この難局を打開し農家の経営と生活を守ってゆくためには、農業団体や生活農家の現場の声を卒直に聞き、その要望を制度に生かす真剣な対策を講ずるよう努力するつもりであります。

ところで、このような背景のもとに、当町の財政運営は国の政策地方財政計画に対応しつつ健全財政の堅持を基本として一切の無駄を省き、いかなる状況下においても揺るぐことのない財政基盤の確立をはかることを念頭において運営してゆくつもりであります。

五十三年度も教育の充実、社会福祉の向上、産業の振興を大きな柱として積極的な施策を展開する

所存であります。特に生活関連道路の整備、町民体育館の建設、ぐるみ農業の推進、更に現在鋭意接渉中の米飯給食センターの建設等の大規模な建設投資を行うので例年に増して消費的経費の節減、各種補助金の見直し等財政全般に

昭和五十三年

元旦表彰

わたり洗い直しを実施し、経費支出の効率化に努めるよう努力する覚悟でありますのでよろしく御指導御鞭撻を賜りますようお願いいたします。新年の御挨拶と致します。

◎社会福祉功勞

木戸四、六七一番地 大木四郎



昭和四十二年に光町民生(児童)委員に就任するや、その職責を十分理解し、地区住民のリーダーとして、相談、世話役等多方面にわたり活躍され、その社会福祉の精神は他の模範であり大きな功績を残した。

◎保健衛生事業功勞

篠本五、〇九九番地 高梨春子



昭和四十一年、当町に栄養改善事業が開設されると率先して賛同



◎自治功勞
原方一、三五四番地 加瀬正男

昭和四十二年四月に光町議会議員に就任以来十余年に亘る議員活動を続け、この間保険厚生常任委員長をつとめ、地方自治の振興に大きく貢献され現在も総務文教常任委員長として活躍中です。

◎社会福祉功勞

宮川五、六四三番地 椎名茂代



昭和四十年六月、中央保育園園長に就任以来すべての園児に対し、

◎自治功勞

木戸四、六八四番地 椎名幸七